

日本ユニシスグループ 事業概況資料(2008年3月期下半期)

2008年3月期 決算説明会

2008年5月14日



日本ユニシス株式会社

主な戦略と取り組み

主な戦略

大手金融機関向けSIビジネスの深耕
 地域金融機関向けアウトソーシングビジネスの拡大
 新規顧客 / 新規分野の開拓

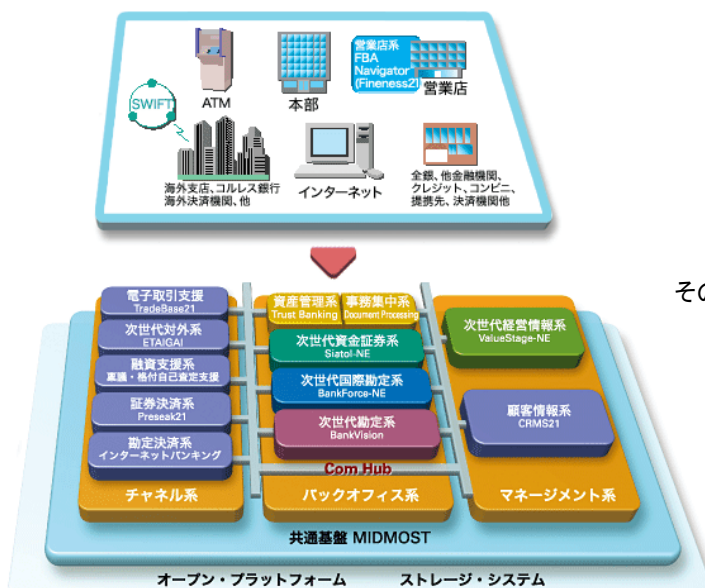
2008年3月期下半期の主な取り組み

- 2007年10月 百五銀行と日本ユニシスで共同開発した次世代オープン勘定系システム「BankVision®」が「平成19年度情報化促進貢献情報処理システム」として情報化月間推進会議議長表彰を受賞
- 2007年下期 資金証券系ソリューション「Siatol®-NE」を9金融機関より受注
- 2007年下期 メガバンク向け受託開発、地域金融機関向けメインフレーム / サーバ更改ビジネス

金融分野のソリューション(1)

オープン・プラットフォーム上での金融ソリューションプロダクトの提供

日本ユニシス 次世代金融ソリューション体系「UNIFINE®」の全体イメージ



その他の主なソリューション / サービス

- ・確定拠出年金レコードキーピングシステム **BenefitKeeper**
- ・日本版SOX法対応評価フレーム **ACEDAICOC®**
- ・信販クレジット業トータルシステム
- ・リース業トータルシステム
- ・ABC原価管理支援サービス

金融分野のソリューション(2)

日本ユニシス 次世代金融ソリューション体系「UNIFINE」の強み

オープン・プラットフォームで全ての金融業務系システム構築が可能
 共通基盤「MIDMOST®」の採用により標準ソリューション・パッケージの提供が可能
 ソリューション・パッケージ間の統一性を確保
 新制度、新基準への対応
 従来のソリューション・パッケージからの継続性を確保
 MIDMOST: オープンシステムでのソリューション構築のためのミドルウェア。金融機関のシステムに必要な高信頼性、安定性とアプリケーション開発・保守生産性の向上を実現します。

次世代資金証券系システム「Siatol-NE」

STP、ペーパーレス化等の証券決済制度改革、運用対象商品の拡大等に対応した市場系業務ソリューション・パッケージ
 地方銀行では約5割のシェアを持ち、メガバンクやその他大手金融機関でも採用されている資金証券システムでの経験とノウハウをベースに開発
 現在地方銀行を中心に38金融機関で採用(内31金融機関にて稼働済み)
 STP (Straight Through Processing) : 取引の約定から資金決済および商品等の受渡までの一連の事務処理を、コンピュータにより、人手を介さずに自動的に処理を行うことを

大手金融機関向けSIビジネス

UNIFINEソリューションパッケージ製品をベースとして、大手金融機関向け独自システムを受託開発
 ・資金証券システム
 ・国際系システム ほか



基幹業務系アウトソーシングビジネスの推進

地方銀行向け勘定系アウトソーシングビジネス

- 次世代オープン勘定系システム「BankVision」が、百五銀行において安定稼働中
- 今後、十八銀行(2009年1月)、佐賀銀行(2009年5月)と順次稼働予定
- 現時点での「BankVision」採用行および採用決定行は7行
- 地方銀行20行の採用を目指す

信用金庫向け勘定系アウトソーシングビジネス

- 北海道地区共同利用型アウトソーシングセンター
北海道地区の6信用金庫で稼働中
- 東京地区信金共同利用型アウトソーシングセンター (SBOC東京)
関東地区の4信用金庫で稼働中 (さらに1信用金庫が加入決定: 合計5金庫へ)

現在も複数の信用金庫が加入を検討中

また、信金西日本ソリューションセンター (SC-WEST) において、西日本地区の3信用金庫へサービス提供中
 金沢信金、尼崎信金、兵庫信金および日本ユニシスが出資

主な戦略と取り組み

主な戦略

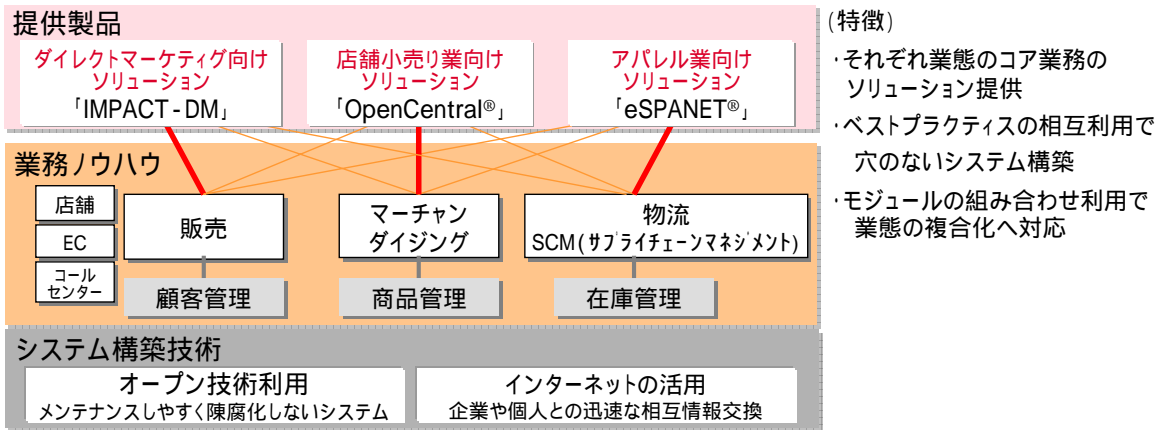
重点分野に対するソリューションビジネス展開
 サービスにフォーカスしてのICTビジネス推進
 収益向上に向けたプロジェクト管理推進の徹底

2008年3月期下半期の主な取り組み

- 2007年10月 ハイブリッドビジネス対応中規模ERPソリューション「Hybrish™」販売開始
- 2007年10月 韓国No.1自動車メーカー 現代自動車にCAD/CAMシステム「Dynavista®」を採用
- 2007年11月 ワコールのECシステム(ワコール直販サイト「ワコール・ウェブ・ストア」)本番稼働
- 2007年11月 今治造船のERPシステムを「Hybrish」で初受注

製造・商業流通分野のソリューション(1)

商業・流通系ソリューション製品



製造系ソリューション製品



共通製品



製造・商業流通分野のソリューション(2)

ハイブリッドビジネス対応中規模ERPソリューション「Hybrish」

- ～ 複数のビジネスモデルが一企業内に存在する環境における一元化データベース管理 ～
- ・大福帳型データベースを備え、部門単位あるいは子会社単位での損益を管理
- ・企業グループ全体を一元化データベースで統合管理
- ・Microsoft® .NETに対応し、全てWeb上で運用することが可能

* 2007年10月販売開始、現在3社へ導入

柔軟なモジュール体系

基幹システムの全面再構築、業務ごとの段階的導入など基本モジュールと拡張モジュールの組み合わせにより、お客様に最適な導入形態をご提供いたします。



- * 商品構成:
基本モジュール
各種拡張モジュール
- * ライセンス構成(例):
会計モジュール
会計 + 販売物流モジュール
会計 + 販売物流 + 生産管理モジュール



※1: 会計基本モジュールのみ導入した場合のオプション

事例紹介

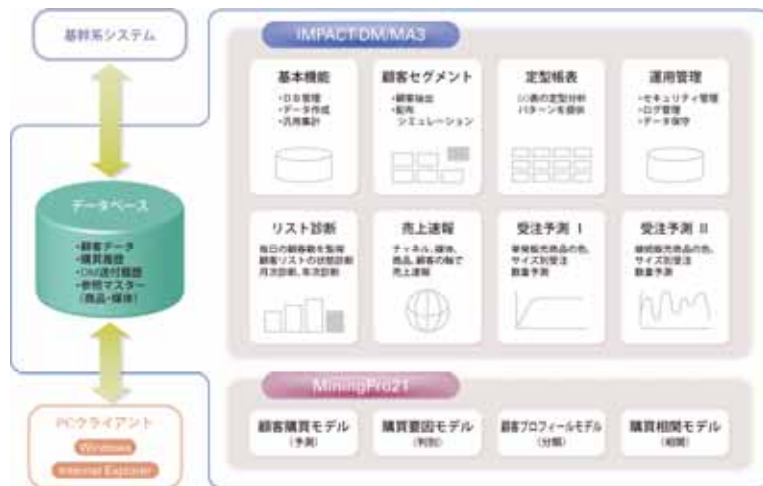
三越の通信販売事業部の新マーケティング分析システム

「顧客の活性化」と「販促経費の効率化」のための BI (Business Intelligence)活用

- 三越通信販売事業部が「顧客の活性化」と「販促経費の効率化」とを目標に構築
- 「顧客中心のマネジメント」(顧客数の管理、計画/実行/監視/見直し管理)と「計測可能なマーケティング」(業績評価、顧客評価)と「ビジネスの可視化」を実現

日本ユニシスのダイレクトマーケティング向けの情報系ソリューション「IMPACT-DM/MA3」(ご参考:右図)とマイクロソフトのBI統合製品「Microsoft Office PerformancePoint Server 2007」とを組み合わせたシステム

2008年4月より本番稼働開始



IMPACT-DM/MA3 機能図

主な戦略と取り組み

主な戦略

基幹システムの長期契約更新による安定収益基盤の維持・拡大
 新規ビジネスによる安定収益ビジネスの創出
 ICTサービスビジネスの展開

2008年3月期下半期の主な取り組み

2008年 1月 国土交通省(航空・鉄道事故調査委員会)の事故調査報告書データベースシステム
 2008年 2月 国土交通省 運輸マネジメント評価システム

官公庁分野のソリューション

電子自治体ソリューション UniCity

事務の効率化と行政事務の簡素化および住民、企業に対する行政サービスの向上に向けて「UniCity 総合文書管理システム」をはじめとした各種行政向けソリューションを提供

上下水道業務ソリューション e-WaterWorks®

コンポーネント化技術を採用したWindowsベースのオープンシステム
 札幌市水道局より開発業務を委託された「次期上下水道料金オンラインシステム」をベースに商品化
 全国の水道事業体をターゲットに拡販中

「e-WaterWorks」の特徴と機能概要図

顧客中心の情報管理により利用者サービスと業務効率を向上
 水道業務に必要な業務サービスを部品化し、料金改定など業務変更にも柔軟な対応が可能
 統計情報のデータベース化によりきめ細かな経営分析・管理を実現



主な戦略と取り組み

主な戦略

ターゲット・マーケット・セールス推進
 ミッションクリティカル分野でのオープン化対応
 サービスマネジメント分野への注力

2008年3月期下半期の主な取り組み

2007年 11月 倉敷第一病院, 金隈病院, JR九州病院
 Unicare® / 電子カルテ および オーダリングシステム 受注

2008年 1月 東京電力「新固定資産会計システム」本番稼働

2008年 1月 日本旅行 新海外系システム本格稼働

2008年 1月 ローソンチケット チケットWeb予約システム稼働

2008年 2月 ニコン Servigistics / サービスパーツ在庫計画システム 納入

サービス分野のソリューション

旅行業支援ソリューション TravelConcierge®

フロント業務からバックオフィスまでをシームレスに連携し、中小規模の旅行業務をしっかりサポート。使い勝手の良いシンプルな機能と分かりやすいインタフェースで、円滑なお客様対応が可能。紙ベースでの業務処理が減り、業務効率を改善しコスト低減効果が期待できる！

特徴1: お客様への継続的な営業活動を支える

顧客管理機能

特徴2: タイムリーで的確な経営判断のための

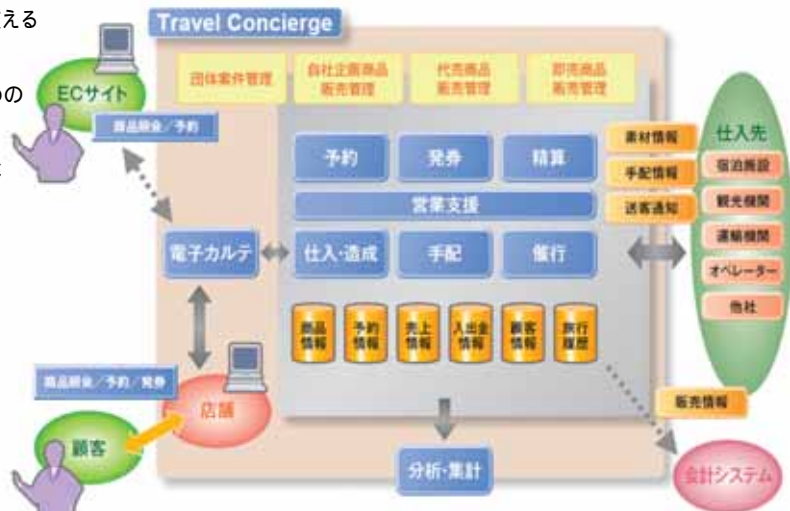
集計・分析機能

特徴3: シンプルかつユーザーフレンドリーな

操作性

主な機能

- (1)ToDo機能
 取引進捗状況の管理
 作業待ち、連絡待ちの管理
- (2)営業日誌機能
 案件情報、作業報告などの情報共有
- (3)顧客管理機能
 お客様情報の蓄積
 取引内容の蓄積
- (4)集計・分析機能
 顧客情報の集計・分析
 売上、入出金情報の集計・分析



データマイニング・ソリューション「MiningPro21®」

膨大なデータの中から、隠れたルールや知識発見を可能にするデータマイニングを提供

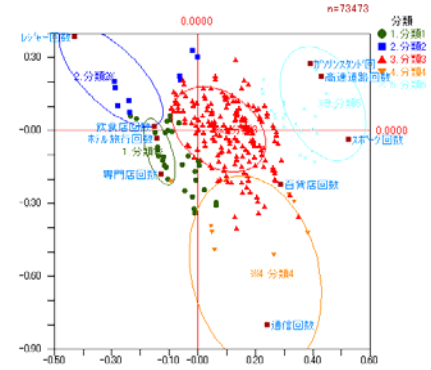
- ・長年にわたり培った分析技術やノウハウを活かし日本ユニシスが独自に開発
- ・分析手法や手順を予め組み込んでおり、統計解析の専門家でなくても容易に利用可能
- ・MiningPro21における主なデータマイニング機能
「分類」「予測」「判別」「相関」「ルール抽出」
(ルール抽出機能は、奈良先端大学との産学連携による共同研究の成果を還元)

実績・活用例

累計で80社超の導入実績
(導入企業:ファンケル、am/pmジャパン 他)
・活用例
- MiningPro21と小売業向けソリューション「OpenCentral Plus」により、商品・店舗特性に合わせた販売数予測を行い、発注精度向上・チャンスロスの低減
- 顧客属性や購買行動および顧客の声の分析による効果的なDBマーケティング

分析イメージ

分類:
クレジットカード利用店の業種パターンが類似した会員をグルーピング



相関:
併売商品の分析。スーツとブラウスを買う顧客の約80%は、アクセサリ小物も同時に購入

支持度	該当率	確信度	改善度	外的基準	ターゲット	項目
(a/(a+b))	(a/(a+b))	(a/c)	(a/(a+b))	平均	(1)	(2)
11.98	32.45	79.62	2.16	11014.17	アクセサリ小物	スーツ ブラウス
3.08	8.37	77.80	2.11	12919.18	アクセサリ小物	ブラウス フォーマル
11.98	33.82	76.07	2.15	11014.17	ブラウス	スーツ アクセサリ小物
1.70	4.60	62.04	1.68	8894.19	アクセサリ小物	ブラウス パンツ
21.57	58.41	60.88	1.65	8816.47	アクセサリ小物	ブラウス
2.78	7.54	58.45	1.58	6384.83	アクセサリ小物	ブラウス ニック製品

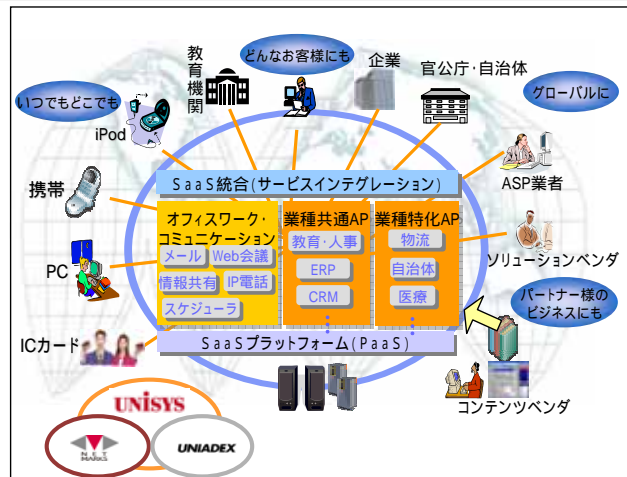
日本ユニシスグループのSaaS (Software as a Service) ビジネス

現在までのSaaSビジネスの取り組み

- ◆ 2007.11.7発表「教育ソリューション分野でSaaS事業に参入」
RENANDI®(レンナンディ) 2.0 SaaS Editionを2007年11月30日より 版無料提供開始、2008年4月1日より正式提供開始
- ◆ 2007.11.14発表「ネットマークス、コミュニケーションツールをSaaSで提供」
PeacePlanet®メール2.0サービスを2008年4月1日より提供開始
- ◆ 2008.1.1 ICTサービス事業準備プロジェクトを立ち上げ。
- ◆ 2008.4.1 ICTサービス本部設立。SaaSビジネスに本格参入。

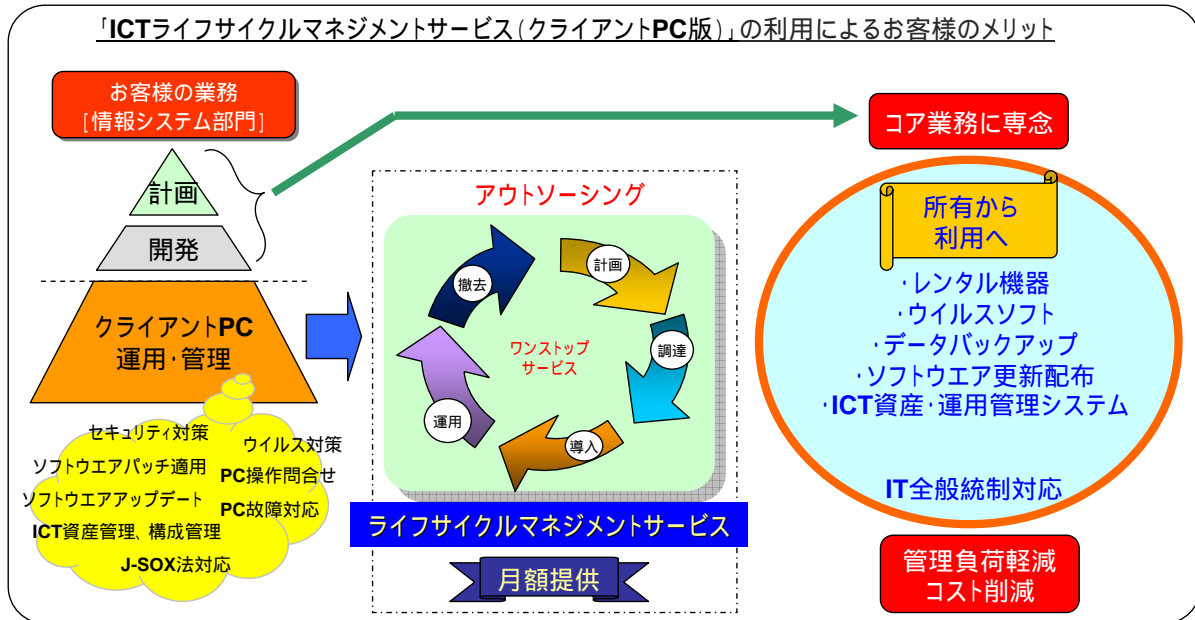
SaaSビジネスの今後の戦略

- ◆ SaaS(業種共通/業種特化AP)、CaaS(メール・情報共有など、コミュニケーション、オフィスワーク系SaaS)を随時サービスイン予定。他社SaaSとの連携ソリューションも提供予定
- ◆ SaaS・CaaS単体での提供ではなく、最適なサービスを組合せ、お客様の独自システムと連携させる「サービスインテグレーション」を、既存システムからの移行サービスやカスタマイズ支援なども合わせたトータルソリューションとして提供。
- ◆ 中小企業もターゲットとし、サービス連携ソリューションベンダーやコンテンツベンダー、ASP業者などをパートナーとして拡販を図る。
- ◆ 2009年には、パートナー企業のSaaS・CaaSを搭載するプラットフォーム「PaaS(Platform as a Service)」も提供予定。



「ICTライフサイクルマネジメントサービス」を発表

- ・ユニアデックスでのICTライフサイクルマネジメント(LCM)サービスビジネスの第一弾。
- ・PCの煩わしい運用管理(ソフトウェア更新、ウイルス対応など)を含め、ライフサイクル(計画・調達・導入・運用・撤去)全てをアウトソーシングすることで、お客様の運用・管理業務からの解放とコストの低減をはかる。
- ・今後は、サーバーとネットワークのLCMサービスの提供も行き、アウトソーシングビジネスの一環として体系化を進める。

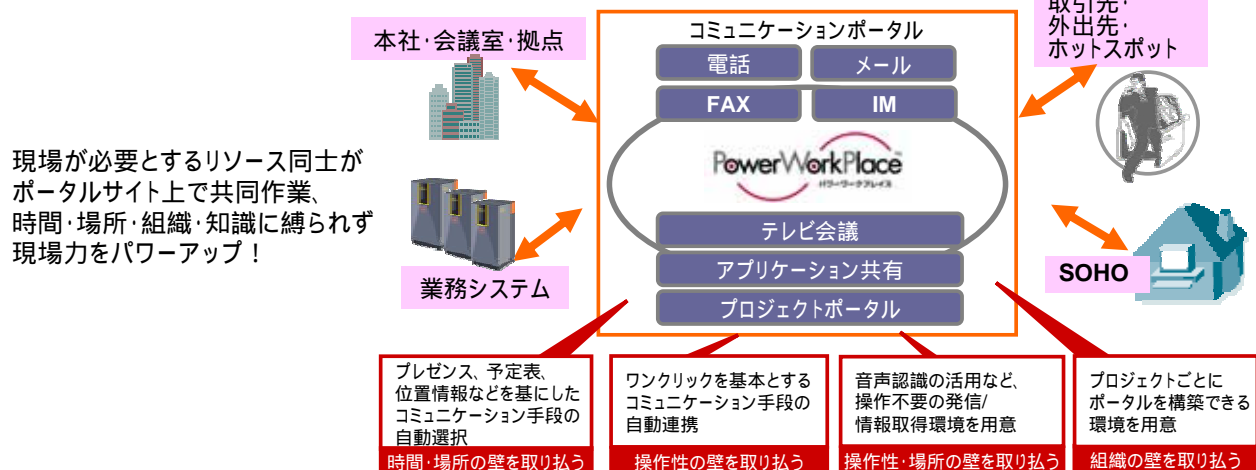


PowerWorkPlace™(パワーワークプレイス)ソリューションの提案を開始

- ・3月よりPowerWorkPlace ソリューション バージョン1.0の提案を開始。
- ・今後も、順次関連するソリューション群を投入し、日本ユニシスグループの新ブランド商品として完成させる。

「PowerWorkPlace」とは、ネットマークス+ユニアデックスでの連携を強化・推進していくICT基盤構築ビジネスにおける新コンセプト。「ビジネス上でパワフルな働く環境」を「コミュニケーション」、「モビリティ」、「コラボレーション」という点からソリューション化し、ワークスタイル革新を推進する。

PowerWorkPlaceが生み出すコラボレーションイメージ



2008年3月期 下半期の主なニュースリリース

日本ユニシス株式会社

発表日	内 容
1 10月2日	<p>百五銀行と日本ユニシスで共同開発した次世代オープン勘定系システム「BankVision®」が「平成19年度情報化促進貢献情報処理システム」として情報化月間推進会議議長表彰を受賞</p> <p>情報化月間推進会議は、経済産業省をはじめとする関係6府省(内閣府、総務省、財務省、文部科学省、国土交通省)で構成され、毎年10月を情報化月間と定め情報化に関する普及・啓発を重点的に行っています。今回の「情報化促進貢献情報処理システム」は、わが国の情報化を推進する情報処理システムとして、技術的、社会的波及効果に優れ、先進性、安全性、および信頼性に優れているシステムを表彰するものです。</p> <p>「BankVision」は、百五銀行(本店:三重県津市)と日本ユニシスの共同開発により、地方銀行向の勘定系システムをオープン基盤で実現したバンキングシステムであり、オープン基盤でミッションクリティカルシステムを構築する先進的事例として評価いただき、今回の表彰となりました。</p>
2 11月7日	<p>教育ソリューション分野でSaaS事業に参入</p> <p>～ 実績ある教育ソリューション「RENANDI(レナンディ)」をベースにSaaS提供を開始 ～</p> <p>日本ユニシスは、教育ソリューション「RENANDI(レナンディ)」をSaaS化し、インターネットを介した提供を開始します。日本ユニシスグループは、教育・人材育成分野を皮切りに、今後、様々な業務分野でSaaS事業を展開していきます。市場が「所有」から「利用」へと変化するに伴い、ソフトウェアもインハウス型からアウトソーシング型、オンデマンド型へとシフトしつつあり、インターネットの高速化やWebサービス技術の普及に連れて、SaaS(Software as a Service)と言われるソフトウェア提供形態が注目されています。</p> <p>日本ユニシスは、教育ソリューション分野でのSaaS事業を有望と考え、実績のあるRENANDIをSaaS化して提供することとしました。</p>
3 1月17日	<p>病院向けに「UniCare / 看護必要度管理システム」販売開始</p> <p>～ 看護必要度の集計を容易に行い、適正な看護師配置を安価で短期間に導入 ～</p> <p>日本ユニシスは、総合医療情報システムUniCareシリーズに新たなモジュールとして医療機関の一般病棟入院基本料に関わる「看護必要度」を容易に登録・集計できる「UniCare / 看護必要度管理システム」を開発、販売開始します。厚生労働省は、診療報酬体系の見直しを進めており、医療機関は一般病棟入院基本料申請のために、全ての入院患者の「看護必要度」の管理が必要となり、患者ごとに「看護必要度」の高低を評価し、看護師の適正な配置と看護サービスの配慮が医療機関に求められます。</p> <p>「UniCare / 看護必要度管理システム」は、病院におけるこれまでの要求を踏まえ、特に操作性、集計機能の強化に主眼をおき開発したもので、安価で短期間に導入できます。</p>
4 2月19日	<p>日本ユニシスグループ、インフォシス 戦略アライアンス協定に調印</p> <p>～ 営業活動、ソリューションサービス提供において一貫したグローバルソーシングを実現 ～</p> <p>日本ユニシスをはじめとする日本ユニシスグループは、インドのITコンサルティング企業であるインフォシス テクノロジーズリミテッドと、インド・バンガロールにあるインフォシスの本社にて、営業活動、ソリューションサービス提供分野における戦略アライアンス協定に調印しました。</p> <p>このたびの協定調印は、これまでの両社における一部業務での協業実績をお互いに評価し、両社トップの主導によって進めているもので、これまでのITサービスにおける相互のビジネス経験を共有し有効活用することによって、両社の売り上げおよび利益の拡大を図ってまいります。</p>
5 3月25日	<p>ユニアデックス、ソフトウェア更新 / ウィルス対応など、煩わしいICT運用管理をすべて代行するICTライフサイクルマネジメント(LCM) サービスを提供開始</p> <p>～ 第一弾としてサービス月額定額 / 機器レンタル方式の「クライアントPC版LCMサービス」～</p> <p>ユニアデックスは、企業のICT運用管理業務である「ソフトウェア更新」「ウィルス対策」「構成管理」「障害対応」などをすべて代行し、情報システム部門の管理負担を軽減する「ユニアデックス ICTライフサイクルマネジメント(LCM) サービス」を提供開始します。</p> <p>「ユニアデックス LCMサービス」には、独自のオンラインストレージによるデータバックアップサービスを標準でメニュー化しており、管理負担軽減とともに利用者のデータ保全を支援します。</p> <p>ユニアデックスでは、本サービスをパソコン、サーバー、ネットワークを対象に3種類のLCMサービスとして段階的に提供する予定であり、今回は第一弾として、多様なモデルが多数導入されているパソコンの管理を代行する「ユニアデックス クライアントPC版LCMサービス」の提供を開始します。</p> <p>今後は、同様にサーバーとネットワークのライフサイクル全般の管理業務を代行するLCMサービスの提供も行い、広く企業の情報システム部門の管理負担と費用負担を軽減していきます。</p>



UNISYS

(注) 本資料で記述しております業績見通し等の予測数値は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

BankVision、Siatol-NE、UNIFINE、ACEDAICOC、TradeBase21、ETAIGAI、Preseak21、BankForce-NE、ValueStage-NE、CRMS21、ComHub、MIDMOST、SBOC、Hybrish、Dynavista、OpenCentral、eSPANET、LightMAGIC、DigiD、OpenPrism、OpenApproval、MartSolution、CVPro、UniCity、e-WaterWorks、Unicare、TravelConcierge、RENANDI、PeacePlanet、MiningPro21は、日本ユニシス株式会社の登録商標または商標です。
PowerWorkPlaceは、ユニアデックス株式会社の商標です。
Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
Microsoft、Windows、は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の地域における登録商標です。
BenefitKeeperは、ベネフィット・システムズ株式会社の登録商標です。
DocumentProcessingは、株式会社リコーの登録商標です。
MCFrameは、東洋ビジネスエンジニアリング株式会社の登録商標です。
その他本資料に記載の会社名、製品名およびシステム名は、各社の登録商標または商標です。